

2020年10月16日  
イオン北海道株式会社

## 今年度はオンラインを活用 2020年度イオン北海道防災訓練を実施

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、10月22日（木）、大型で非常に強い台風が北海道に上陸したことを想定し、防災訓練を実施します。

近年、記録的な大雨や大型の台風が原因による水害が全国各地で発生しています。北海道も例外ではなく、2016年8月には1カ月に4つの台風が直撃した「平成28年8月北海道豪雨」が発生し、北海道東部を中心に大きな被害をもたらしました。そこで今年度は近年相次ぐ水害をテーマに、災害時の組織体制並びに事業継続計画の確認を目的として、大型の台風上陸を想定した防災訓練を行います。

訓練は「台風通過前」と「通過後」の2部で構成し、「台風通過前」は対策本部の立ち上げと上陸に備えた店舗運営についての確認訓練、「通過後」は店舗の被災状況や従業員の安否、事業継続計画の確認訓練などを行います。また、今年度の訓練では本社内や店舗との連絡はオンラインを使って行い、また台風通過後の通信状況が悪化した店舗との連絡手段には、株式会社サイエンスアーツが提供するクラウドサービス「Buddycom（バディコム）」を使用します。

当社は、防災訓練をはじめ、様々なリスクを想定した訓練を継続的にを行い、地域の方々の安全・安心の拠点となる店づくりに取り組んでまいります。

### <2019年度の防災訓練の様子>

2018年の北海道胆振東部地震に発生したブラックアウトを踏まえ、  
2019年度は停電を訓練内容に盛り込んだ総合地震防災訓練を実施しました。



※停電発生時



※停電回復後

### 【実施概要】

1. 日 時 2020年10月22日（木）9：00～10：30
2. 場 所 イオン北海道株式会社 別館4階会議室
3. 訓練項目
  - 第1部「台風上陸前」：非常に大型で強い台風が北海道に接近
    - ・対策本部の立ち上げ
    - ・台風接近に伴う、店舗運営や防災に向けた確認訓練
  - 第2部「台風上陸後」：台風が上陸し、道東の一部店舗で浸水被害が発生
    - ・店舗の被災状況、従業員の安否確認訓練
    - ・被災店舗の復旧や業務継続に向けた各種訓練

※オンラインの連絡は、Microsoftが提供するコミュニケーションツール「Teams」を使って行います。

※道内店舗並びにイオングループ本社対策本部（愛知県小牧市）との連携訓練も実施します。

### 【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道株式会社 環境・社会貢献・広報・IR部 電話：011-865-9111

## ご参考

### ■Buddycom（バディコム）について

Buddycomは、株式会社サイエンスアーツ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 平岡秀一）が開発した“現場が変わる“未来型チームコミュニケーションのクラウドサービスです。音声や動画、位置情報に加え、AIを利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションを実現。多くのエコシステムパートナーと連携し、現場のデータを生かす最新の機能を使うことができます。

### 【Buddycomについてのお問い合わせ】

株式会社サイエンスアーツ

電話：03-5846-9670

Buddycom：https://www.buddycom.net/ja/about.html



※イメージ画像です。